

病院事業会計決算

**6億1758万円の
単年度損失**

平成21年度は、市立総合病院と市立扇田病院の2病院を合わせた病院事業として、5年目を迎えました。

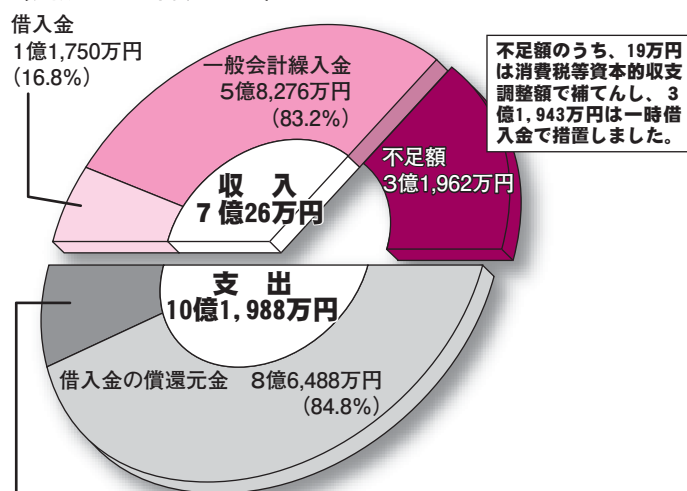
市立総合病院では、7対1看護基準の取得や、地域がん診療連携拠点病院としての取り組みを進め、市立扇田病院では夕やけ診療などを行い、病院機能を充実させました。

また、公立病院改革ガイドラインに基づいて策定した「病院改革プラン」に取り組み、管理者を中心に経営健全化に努めました。事業収益は、診療単価の伸びにより増加したものの、事業費用で、医師や看護師の給与費と増改築事業が終了したことによる減価償却費の増加などで、病院事業全体で6億1758万円の単年度純損失となりました。

なお、20年度までの累積欠損金39億1617万円は、資本剰余金を充てたことで解消しましたので、21年度末時点の累積欠損金は、単年度(21年度)純損失6億1758万円となります。

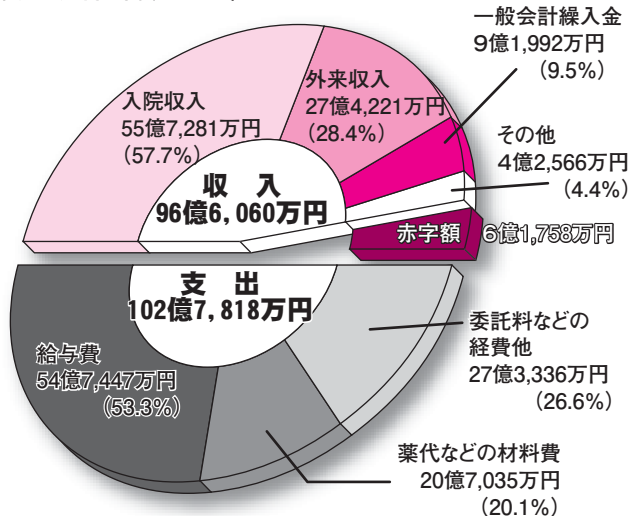
資本的収支(消費税込み)

〈施設の整備に関する収支〉



収益的収支(消費税抜き)

〈事業の運営に関する収支〉



施設の建設・改良に要する費用(医療機器整備・施設整備など)
1億5,500万円(15.2%)

平成21年度の業務実績

	総合病院	扇田病院
入院	入院患者数	146,114人
	1日平均患者数	400人
	診療単価	32,318円
外来	病床利用率	81.2%
	外来患者数	267,982人
	1日平均患者数	1,107人
	診療単価	8,925円
		7,122円

平成21年度の主な事業

〈施設整備事業〉

- ・切出室の給排気改善工事を実施(総合病院)

〈医療機器等整備事業〉

- ・X線骨密度測定装置などの医療機器を整備(総合病院)
- ・心臓超音波診断装置などの医療機器を整備(扇田病院)

平成21年度 大館市病院事業貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

